



学校だより NO. 12
令和3年 8月18日
帯広市立広野小学校
文責 校長 新川 和範

2学期スタート～実りの秋に向かって

はじめに、日本各地の記録的大雨により、亡くなられました方やご遺族の皆様へ哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

さて、本日8月18日より、79日間の2学期が始まります。

保護者や地域の皆様の見守りのもと、子どもたちが大きな怪我や事故のない夏休みを送り、新学期を迎えることができますことに、大変感謝いたします。

夏休み期間は、新型コロナウイルスの影響が大きい中ではありましたが、東京五輪が開催され、選手の皆さんが、ボランティアの皆さんの支えのもと、たくさんの感動を届けてくれましたし、現在の甲子園でも各地域の代表校の球児が、一生懸命に躍動する姿を見せてくれています。私は、広野小学校の子どもたちの将来の姿を重ねながら、テレビにて観覧し、前向きな気持ちになっておりました。

2学期は1年間で最も長く、落ち着いて学習やスポーツに取り組むことができる学期です。また、学習発表会をはじめとした様々な行事があり、今まで培った学びの成果を発揮できる時期だともいえます。そのような意味において、「実りの秋」を迎えることとなります。

今学期も、よりよい授業へと改善するため、教職員一同で研修と実践を重ね、毎日の授業が楽しく、わかりやすいものとなるよう、取り組んでまいります。そして、一人一人の学力向上や体力向上、豊かな心の醸成に力を尽くし、今年度の重点目標である【自ら取り組み、表現して、自己有用感を高める子どもの育成】の実現を目指してまいります。

引き続き、ご家庭や地域の皆様のご支援とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

渡部先生、広野小学校にようこそ！！ どうぞ、よろしくお願いいたします

7月より、学習支援員として、渡部 弘正 先生をお迎えしました。渡部先生には、週3回、低学年を中心にお手伝いをしていただくこととなります。

渡部先生、どうぞよろしくお願いいたします。



学習スタジアム開催！！

昨年度は、夏期休業日が少なかったため、実施出来なかった学習スタジアム。今年度は、7月26日(月)と27日(火)の2日間実施しました。両日とも19名と、たくさんの児童が参加しました。学習スタジアムは、「日常の学習で明らかになった学習課題に対し、個別指導を行うことでその学年に必要な確かな学力を身に付けさせる」ことや「自ら進んで学習する姿勢を養い、自学自習する習慣の定着を図る」こと、そして「個に応じた指導を行う時間を確保する」ことを目的として実施しています。

7月12日(月)に3年生に転入した北島 蒼翔 さんも参加し、意欲的に学習に参加していました。



まん延防止等重点措置期間における教育活動について

帯広市教育委員会から、「まん延防止等重点措置期間（8月2日～8月31日）における今後の帯広市立学校の教育活動の考え方について」が示されました。これは、以前から出されていた「市教委としての新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた基本的な考え方」を踏まえ、まん延防止等重点措置期間の具体的な取組やその運用について再確認した上で、加筆・整理されたものです。

本校では上記の考え方や今までの取組を踏まえつつ、当面2学期の教育活動を以下の通り、進めていきたいと考えております。なお、状況の変化や国や道の基本的対処方針が変更された場合には、変更する場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

学校教育活動全般について

まん延防止等重点措置期間中は、「三密」の環境下による教育活動とともに、感染リスクが高くなる教育活動については実施を見合わせつつ、主要教科を中心に、進められる活動を行っていくことといたします。なお、同期間終了後は、感染状況等の変化を見極めながら、見合わせていた教育活動を順次再開いたします。

学校行事関係について

引き続き、目標をとらえた内容厳選、実施方法の工夫や準備時間等を短縮するなどの取組を行いつつ、感染状況等を踏まえながら、以下の通り、取組を進めてまいります。

・学習発表会について

昨年同様、平日開催、ブロック・学年別分散開催を基本として、内容の変更・縮小の上、感染防止対策を徹底しながら実施いたします。なお、保護者の皆様の観覧は、今後の感染状況に応じて協議いたします。

・宿泊学習（帯広市児童会館）について

昨年度同様、内容を変更・縮小して、日帰り学習として実施する予定でおります。

・水泳学習について

緊急事態宣言下である場合を除き、感染対策を徹底して実施いたします。水泳授業中は、指導者は水泳用マスクやフェイスシールドなどを着用の上、児童が必要以上の会話をするのを避けるため（黙泳）、感染防止に配慮した事前学習を充実させながら、効率的、効果的な指導を行ってまいります。

・クラブ活動・児童会生徒会活動について

本校の特性を踏まえつつ、感染対策を徹底した上で実施いたします。

・PTA・参観日等について

まん延防止等重点措置期間中・同期間終了後に関わらず、PTA行事や諸会議は、急ぎ協議を要する案件を除き、時期の変更や書面開催など、実施形態を工夫して実施いたします。また一堂に会して実施する場合は、内容を厳選し、会場等の設定と工夫により「三密」を避け、消毒対応や時間短縮等の感染対策の徹底が可能であることを確認した上で、実施いたします。

参観日や学級懇談、個別面談についても、引き続き、参観会場等が密にならない工夫や、懇談・面談の環境整備、緊急性、時期の変更や代替対応等の協議を進めつつ、実施いたします。

・おびひろ市民学等、外部講師の利活用による授業について

外部講師を招聘しての「市民学」などの授業は、体育館等の広い空間で、三密の回避等の感染拡大防止に配慮するとともに、講師の人数を制限しながら、実施いたします。

以上、ご不明な点等ございましたら、広野小学校までご連絡ください。



実習生が来校します



一昨年に引き続き、8月30日（月）～9月3日（金）の5日間、北海道教育大学釧路校より、2名の大学生が体験実習に来校します。授業参観や学習の支援活動、いもほり（農園活動）などの体験活動などを計画しています。

実習生は、帯広市畜産研修センター（カウベルハウス）に1週間宿泊しながら、子ども達と一緒にスクールバス（八千代線）で出退勤します。未来の教師となる学生の皆さんには、今回の実習を通して、広野小学校や八広地域のよさ、小規模校のよさを感じ取り、地域に生きる教員としての意識を形成してほしいと考えていますし、広野小の子どもたちには、大学生との交流を通じて、自分自身について考える機会にしてほしいと思っています。